

平成 22 年 4 月 16 日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 高嶋達佳
(東証第 1 部 コード番号 : 4324)

オリジナル・コンテンツ開発とライセンス販売のグローバル展開を行う

新会社「電通エンタテインメントUSA」を設立

株式会社電通(本社:東京都港区、社長:高嶋達佳)は、平成22年4月16日付けで、オリジナル・コンテンツの開発を行い、それらコンテンツに係るライセンスの販売をグローバルに展開していく拠点として、当社100%出資の新会社「電通エンタテインメントUSA」を米国サンタモニカに設立いたします。

これまで電通は、アニメーションやキャラクター関連のエンタテインメント・ビジネスを主に日本国内で展開してまいりましたが、これまで培ったノウハウを生かして、アニメーションやキャラクター等のコンテンツをオリジナルに開発し映像作品や玩具等へのライセンス提供をグローバルに展開していくことを検討しはじめました。

そこで、2008年1月に電通アメリカ内に専門チームを立ち上げ、2年強にわたってエンタテインメント・ビジネスに係るフィージビリティスタディを重ねてきましたが、新しいコンテンツ開発事業が当社グループの既存ビジネスとのシナジー効果の最大化、また当社グループのグローバル化の推進に極めて有効であると判断しました。

新会社「電通エンタテインメントUSA」では、電通アメリカ内の専門チームが行ったフィージビリティスタディを通じて、すでに Chub City (玩具)、デルトラクエスト(アニメーション)のライセンスをマネジメントしていくことが決まっており、日本で爆発的な人気を誇る当社オリジナル開発のキャラクター「豆しば」のライセンス提供も行ってまいります。さらに、新会社ではオリジナル・コンテンツ開発の第一弾として、北米第三位の有力玩具メーカーである JAKKS 社(本社:米国カリフォルニア州、NASDAQ に上場)と業務提携し、JAKKS 社が新規事業の核として2011年の主力商品と位置付ける男児向け玩具「MONSUNO(モンスーノ)」を原案としたアニメーションの共同製作とライセンス販売事業を北米・欧州・アジアで展開してまいります。これに伴い、当社が新設する「電通エンタテインメントUSA」と JAKKS 社は共同で、今後の「MONSUNO」のライセンス事業とグローバル展開をマネジメントしていくために、新会社を設立(4月末日予定)いたします。

なお、本件による電通の平成 23 年 3 月期連結及び単体業績に与える影響は軽微です。

【新会社の概要】

- 1) 会社名 : 電通エンタテインメントUSA
(英文表記 : Dentsu Entertainment USA, Inc.)
- 2) 所在地 : 米国 カリフォルニア州 サンタモニカ
- 3) 設立資本金 : 35.8 万ドル
- 4) 株主構成 : 株式会社電通 (100%)
- 5) 設立 : 平成 22 年 4 月 16 日
- 6) 代表者 : 坂田雄馬 (現電通アメリカ)
- 7) 社員数 : 4 名 (予定)
- 8) 事業内容 : ① 北米エンタテインメント企業とのグローバル共同事業の開発
② オリジナルのアニメーション・キャラクター等の開発
③ 保有するコンテンツの欧米企業へのライセンス販売

【電通エンタテインメントUSAが保有するアニメーション・玩具等のライセンス例】

■デルトラクエスト (アニメーション)



ベストセラー作家、エミリーロッダ原作の冒険ファンタジー

■Chub City (玩具)



車、音楽、ファッション等、アメリカ文化が色濃く反映された玩具キャラクター

■豆しば (キャラクター)



豆知識を教えてくれる電通オリジナルキャラクター

以上